

## 創立記念祭祖靈殿に於ける御礼祭文

これの祖靈殿にお鎮まり下さいます○○初代△△△△△△を  
始め○○の上伏せ込まれし数々の靈様達の御前に天理  
教○○分教会長 慎んで申し上げます

日々は親神様の絶え間なきお働きに生かされ御存命の教  
祖の御守護に守られ 更に又蔭になり日向になりお導き  
下さいます御蔭によりまして これの教会も創立以  
来 年の歳月を過ぎし今日のような喜びの姿をお与え  
頂きました

そうして去る五月 日大教会長様始め△△ △△ △△ △  
△の上級の会長様△△△△△△先生などの来賓諸先生の御臨  
席を恭うし ○○○に繋がる教人用木信者二百名余り御前  
に参り出で○○創立 周年記念祭を盛大に執り行わせ  
て頂きました

就きましてはこの栄えある記念祭を通し

“東西礼拝場ふしんへの伏せ込み” “講社五十ヶ所の新  
設と充実”

を一同で誓い やがて迎えます大教会の○○周年並びに  
教祖年祭に向かつてひのきしんの上につくしに上に 或  
いは又匂いがけお救けの上に心の限り力の限りつとめ切  
らせて頂きたいと共々に心を定めました

どうか靈様達 私達一同が東に西に南に北に馳せ巡りま  
すたすけ一条の先々の先々の上に天翔り国翔けて いやいよ不  
思議なお働き深い親心を賜りますようお導き下され 先  
輩の遺された大いなるひながたを立派に継承し進んでそ  
の理を光らせ得ますよう 長年に亘る御礼と共に慎んで  
お願い申し上げます